

第 1 回 名寄市立大学在り方検討委員会

日時：令和 6 年12月26日（木） 18時00分～

場所：名寄市役所 名寄庁舎 4 階大会議室

1 開 会

2 委嘱状交付

3 市長挨拶

4 委員長・副委員長選出 [資料1]

5 諮問 [資料2]

6 議 事

（1）国の動向（高等教育）について [資料3]

（2）名寄市立大学の概要について [資料4]

7 その他
次回の委員会について

8 閉 会

[会議資料]

資料1 名寄市立大学の在り方検討委員会設置要綱

資料2 諮問書

資料3 国の動向（高等教育）について

資料4 名寄市立大学の概要について

名寄市立大学在り方検討委員会設置要綱

(設置)

第1条 少子化によって大学進学者数も減少が見込まれる中で、各大学間の競争も激しくなってくることが予想される。この状況下で、名寄市立大学が市民にとって価値あるものであり、受験生から選ばれる大学として維持・発展していくために必要な組織形態等について検討するため、名寄市立大学在り方検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、次の各号に掲げる事項を所掌する。

- (1) 名寄市立大学の在り方に関すること。
- (2) その他、市長が必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会は、委員15人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 保健・医療・福祉等の大学の研究分野に関する知識を有する者
- (3) 市内関係団体の代表者
- (4) 前各号に定めるもののほか、市長が必要と認める者

3 委員の任期は2年以内とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会には委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。
- 3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。
- 4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときに、その職務を代理する。

(委員会の議事等)

第5条 委員会は、委員長が招集する。ただし、委員長が選任される前においては、市長が招集する。

- 2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。
- 4 委員長は、必要と認めるときは、委員以外の者に委員会の出席を求め、意見を述べさせ、又は資料の提出及び説明を求めることができる。

(専門部会)

第6条 第3条各号に掲げる事項について、専門的な調査、検討、運営等を行うため、必要

に応じて専門部会を置くことができる。

2 専門部会は、委員会が必要と認めた者をもって構成する。

3 専門部会に部会長を置き、部会長は委員長が指名する。

4 専門部会は必要に応じて関係者を招集し意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総合政策部において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この告示は、令和6年12月1日から施行する。

名 政 政 第 36 号
令和 6 年 12 月 26 日

名寄市立大学在り方検討委員会委員長 様

名寄市長 加 藤 剛 士

名寄市立大学の在り方について（諮問）

名寄市立大学は、1960 年 4 月に名寄女子短期大学として誕生し、2006 年 4 月には栄養学科、看護学科、社会福祉学科及び教養教育部で構成する保健福祉学部（短期大学部児童学科を併設）の 4 年制大学として新設し、2016 年 4 月には児童学科を社会保育学科へ転換し、1 学部 4 学科の 4 年制大学として、今年で開学 65 年目を迎えました。

また、地方の高等教育を担う公立大学として、設置者である名寄市の高等教育政策の中心的な役割を担っており、地域社会の維持に不可欠な保健医療福祉分野の専門職を養成し、全国に多くの人材を輩出するとともに若い世代が居住することで、まちに賑わいをもたらし、地域経済の活性化にも寄与しております。

さらに、知の拠点として地域課題の解決に向けた研究活動により多くの成果をあげており、名寄市をはじめ道北地域のシンクタンクとしての役割も果たすなど、地域にとって無くてはならない貴重な財産となっております。

しかし、人口減少・少子高齢化の進展により、国が示した 18 歳人口の推移では、今後も減少の一途をたどるとともに、これまで大学進学者数・率ともに微増傾向でありましたが、減少の局面に入ると推計されており、今後さらに学生確保が難しく、各大学間の競争も激しくなっていくことが想定されます。

この状況下で、名寄市立大学の特色・魅力を生かした大学として、市民にとって価値あるものであり、受験生から選ばれる大学として維持・発展していくために必要な取組や組織形態、改革等について貴委員会の意見を求めます。

国の動向（高等教育）資料

1 18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移…………… 1

2 大学進学者等の将来推計について…………… 2

3 2040年の各都道府県進学者等推計（出生低位・死亡低位）抜粋…………… 3

4 我が国の大学の質保証のイメージ図…………… 4

5 認証評価制度の概要…………… 5

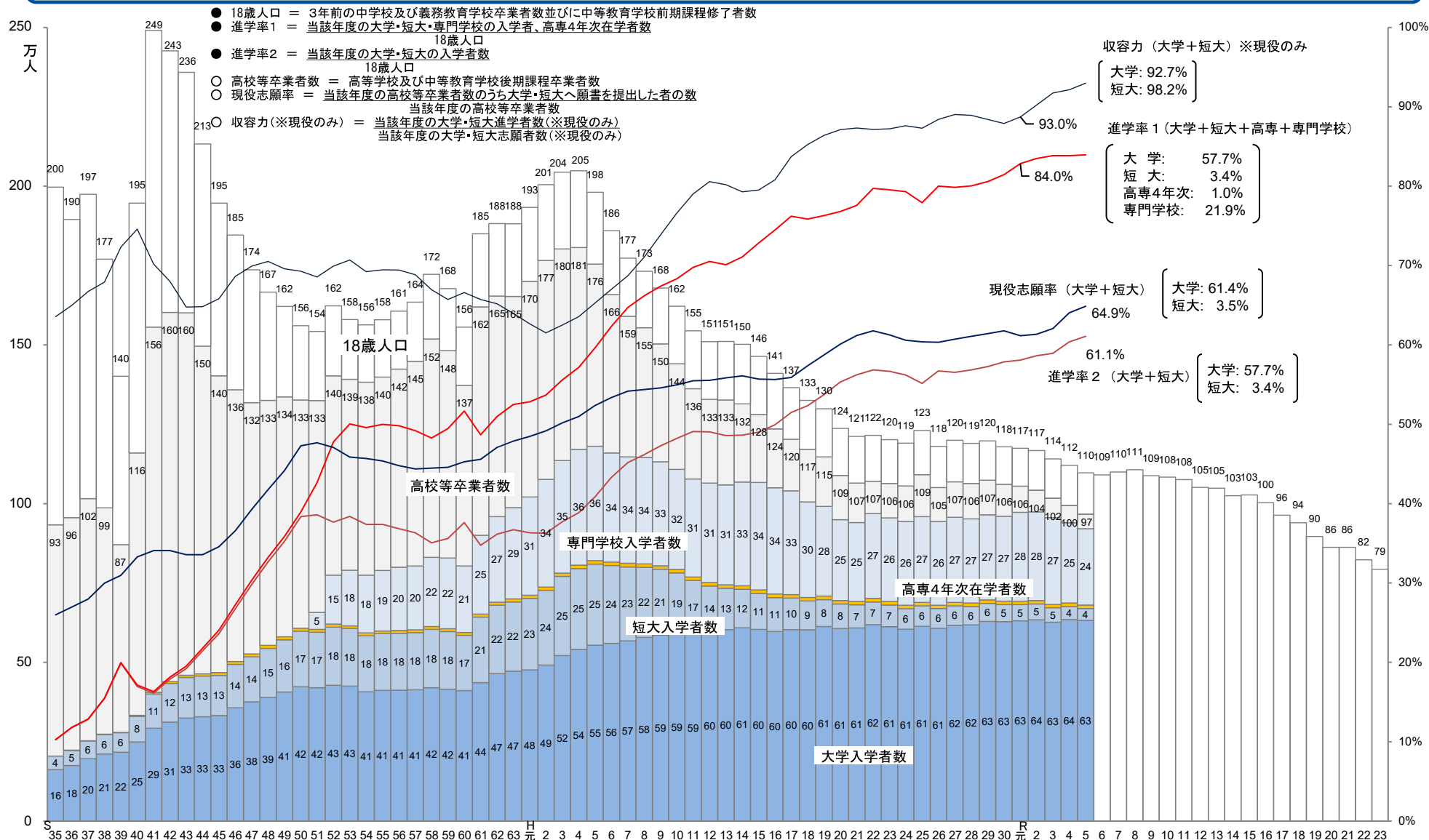
6 大学ポートレートについて…………… 6

7 取組状況－公表画面① トップページ・国公私共通検索画面 大学別公表画面（国公立版、私学版）…………… 7

8 取組状況－公表画面② 【国際発信版】トップページ・検索画面（英語版、中国語版）…………… 8

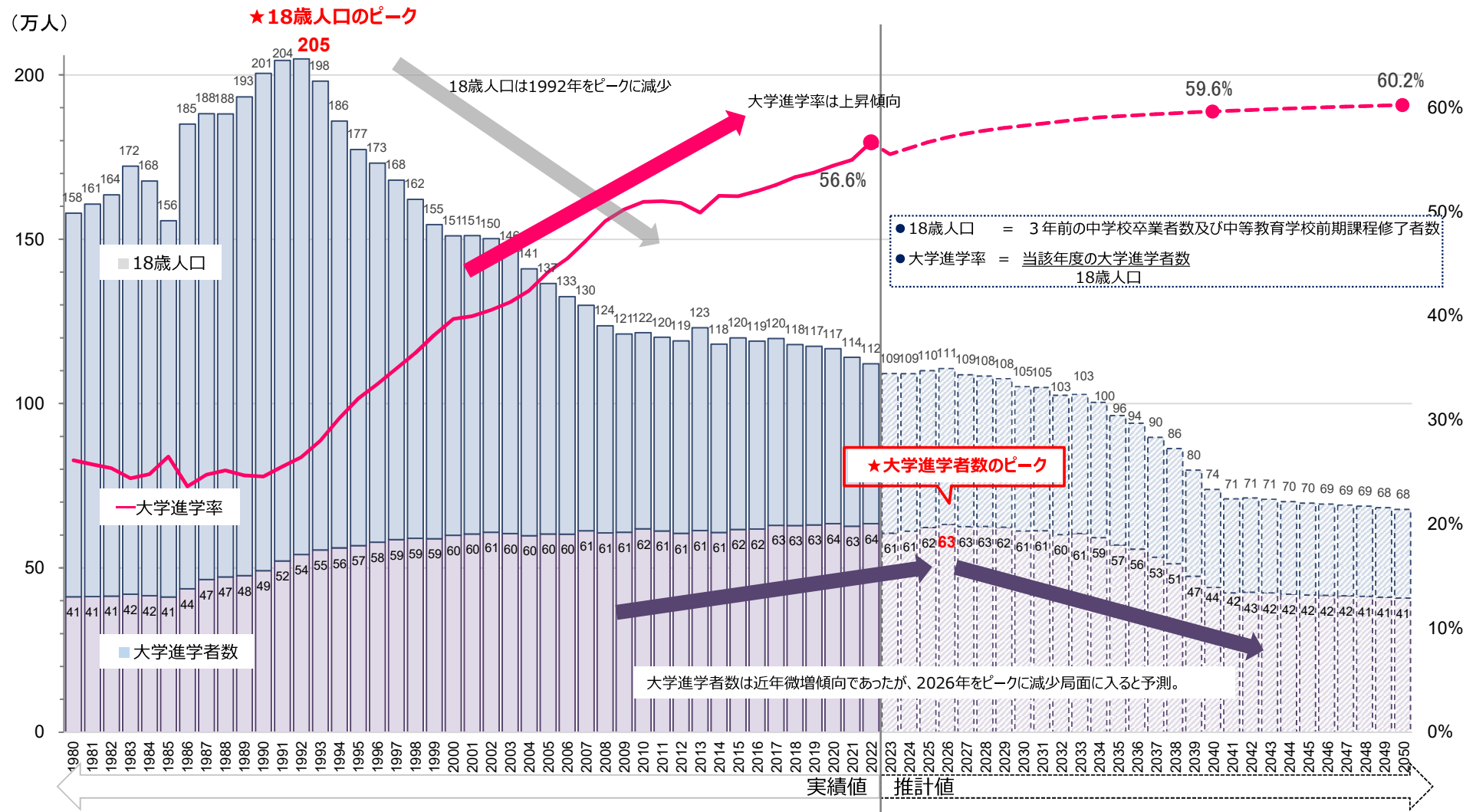
18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移

18歳人口は、ピークであった昭和41年には、約249万人であったが、令和5年には110万人にまで減少。令和23年には80万人を切ることが予測されている。高等教育機関への進学率は概ね上昇を続け、令和5年には大学のみで57.7%、全体で84.0%となっている。



大学進学者数等の将来推計について

18歳人口が減少し続ける中でも、大学進学率は上昇し、大学進学者数も増加傾向にあったが、2026年以降は18歳人口の減少に伴い、大学進学率が上昇しても大学進学者数は減少局面に突入すると予測される。



※ 出生中位・死亡中位での推計

※ 18歳人口：3年前の中学校卒業生数及び中等教育学校前期課程修了者数

(出典) 推計値：国立社会保障・人口問題研究所

(5) - 1 - 5

2040年の各都道府県進学者等推計（出生低位・死亡低位）①

	北海道			青森県			岩手県			宮城県			秋田県			山形県			福島県			茨城県			栃木県			群馬県			埼玉県			千葉県		
18歳人口【2021】	45,007			11,830			11,379			20,998			8,171			10,269			17,622			27,454			18,417			18,806			64,508			54,908		
高校等卒業者数【2021】	40,596			11,056			10,585			19,412			7,586			9,555			16,130			25,234			17,183			16,849			56,216			49,294		
大学進学者数【2021】	21,039			4,975			4,460			9,982			3,345			4,097			7,215			14,797			9,063			8,971			35,056			30,362		
大学進学率【2021】	46.7%			42.1%			39.2%			47.5%			40.9%			39.9%			40.9%			53.9%			49.2%			47.7%			54.3%			55.3%		
大学進学率(国公私別)【2021】	10.0%	3.4%	33.4%	12.0%	5.1%	25.0%	11.2%	5.4%	22.6%	9.3%	2.6%	35.6%	14.4%	4.4%	22.2%	11.0%	2.7%	26.2%	7.6%	3.2%	30.1%	8.5%	2.1%	43.3%	8.5%	2.0%	38.8%	7.9%	3.7%	36.0%	4.2%	0.9%	49.3%	4.3%	0.6%	50.4%
短大進学率【2021】	4.1%			4.8%			4.2%			4.6%			5.9%			4.7%			5.0%			2.7%			4.0%			4.2%			3.5%			3.1%		
専門学校進学率(現役)【2021】	20.8%			14.8%			17.8%			16.2%			16.5%			18.1%			15.6%			17.2%			16.9%			15.5%			16.1%			17.6%		
大学数【2021】	37			10			6			14			7			6			8			10			9			15			27			27		
大学数(国公私別)【2021】	7	6	24	1	2	7	1	1	4	2	1	11	1	3	3	1	2	3	1	2	5	3	1	6	1	0	8	1	4	10	1	1	25	1	1	25
入学定員【2021】	18,806			3,363			2,509			11,511			2,090			2,766			3,579			6,461			4,668			5,785			28,855			25,751		
入学定員(国公私別)【2021】	5,600	1,345	11,861	1,322	516	1,525	1,030	440	1,039	2,722	420	8,369	955	665	470	1,663	145	958	945	599	2,035	3,760	170	2,531	910	0	3,758	1,098	1,482	3,205	1,535	395	26,925	2,592	180	22,979
大学入学者数【2021】	19,119			3,407			2,544			11,713			2,075			2,792			3,451			6,697			4,823			5,983			28,847			27,402		
(国公私別)【2021】	5,756	1,434	11,929	1,371	549	1,487	1,068	473	1,003	2,779	453	8,481	985	694	396	1,690	148	954	991	605	1,855	3,829	171	2,697	929	0	3,894	1,142	1,551	3,290	1,598	406	26,843	2,635	180	24,587
県外から流入【2021】	4,954			1,363			1,281			6,061			1,194			1,868			1,822			3,727			2,639			3,249			18,497			17,051		
県内から流出【2021】	6,874			2,931			3,197			4,330			2,464			3,173			5,586			11,827			6,879			6,237			24,706			20,011		
流出入差(流入-流出)【2021】	-1,921			-1,568			-1,916			1,731			-1,270			-1,305			-3,764			-8,101			-4,240			-2,988			-6,209			-2,961		
自県進学率【2021】	67.3%			41.1%			28.3%			56.6%			26.3%			22.6%			22.6%			20.1%			24.1%			30.5%			29.5%			34.1%		
18歳人口推計【2040】	25,440			5,732			5,609			12,328			3,865			5,334			8,873			15,183			10,379			10,284			41,712			35,741		
大学進学者数推計【2040】	14,472			2,575			2,373			6,248			1,792			2,250			4,077			9,274			5,305			5,213			25,180			21,885		
大学進学率推計【2040】	56.9%			44.9%			42.3%			50.7%			46.4%			42.2%			46.0%			61.1%			51.1%			50.7%			60.4%			61.2%		
大学入学者数推計【2040】	13,186			1,939			1,465			7,223			1,250			1,691			2,093			4,832			3,034			4,702			21,388			20,123		
(国公私別)【2040】	3,970	989	8,227	780	313	846	615	272	578	1,714	279	5,230	593	418	239	1,024	90	578	601	367	1,125	2,763	123	1,946	584	0	2,450	897	1,219	2,585	1,185	301	19,902	1,935	132	18,056
入学定員充足率推計【2040】	70.1%			57.7%			58.4%			62.7%			59.8%			61.1%			58.5%			74.8%			65.0%			81.3%			74.1%			78.1%		
(国公私別)【2040】	70.9%	73.5%	69.4%	59.0%	60.6%	55.5%	59.7%	61.9%	55.6%	63.0%	66.5%	62.5%	62.1%	62.9%	50.8%	61.6%	61.8%	60.3%	63.6%	61.2%	55.3%	73.5%	72.6%	76.9%	64.2%	-	65.2%	81.7%	82.2%	80.7%	77.2%	76.2%	73.9%	74.7%	73.4%	78.6%
大学進学者数【2021】-大学進学者数推計【2040】	-6,567 (-31%)			-2,400 (-48%)			-2,087 (-47%)			-3,734 (-37%)			-1,553 (-46%)			-1,847 (-45%)			-3,138 (-43%)			-5,523 (-37%)			-3,758 (-41%)			-3,758 (-42%)			-9,876 (-28%)			-8,477 (-28%)		
大学入学者数【2021】-大学入学者数推計【2040】	-5,932 (-31%)			-1,468 (-43%)			-1,079 (-42%)			-4,490 (-38%)			-825 (-40%)			-1,101 (-39%)			-1,358 (-39%)			-1,864 (-28%)			-1,789 (-37%)			-1,281 (-21%)			-7,459 (-26%)			-7,278 (-27%)		

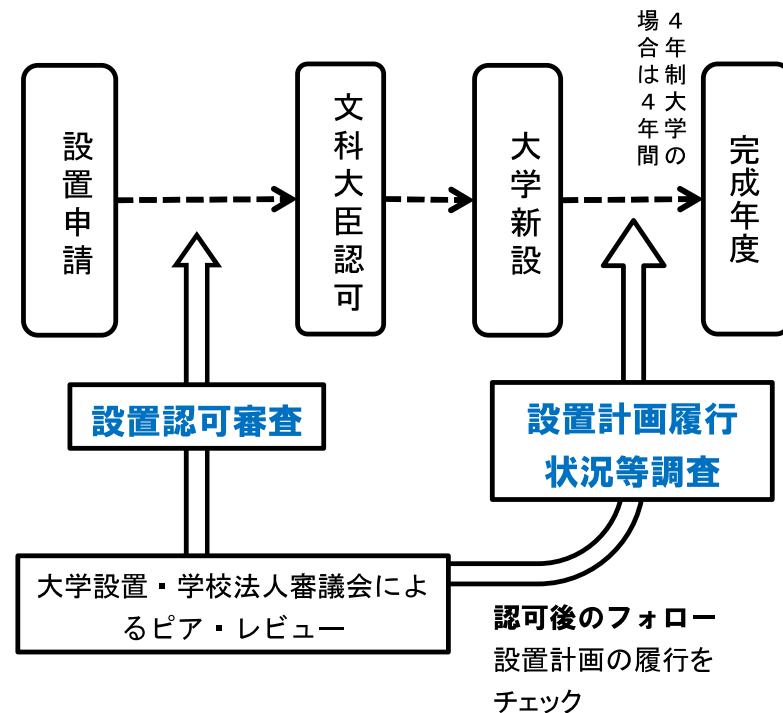
(参考)

大学進学者…各県に所在する高校等を卒業した者で、全国いずれかの大学に進学した者
大学入学者…各県に所在する大学に入学した者

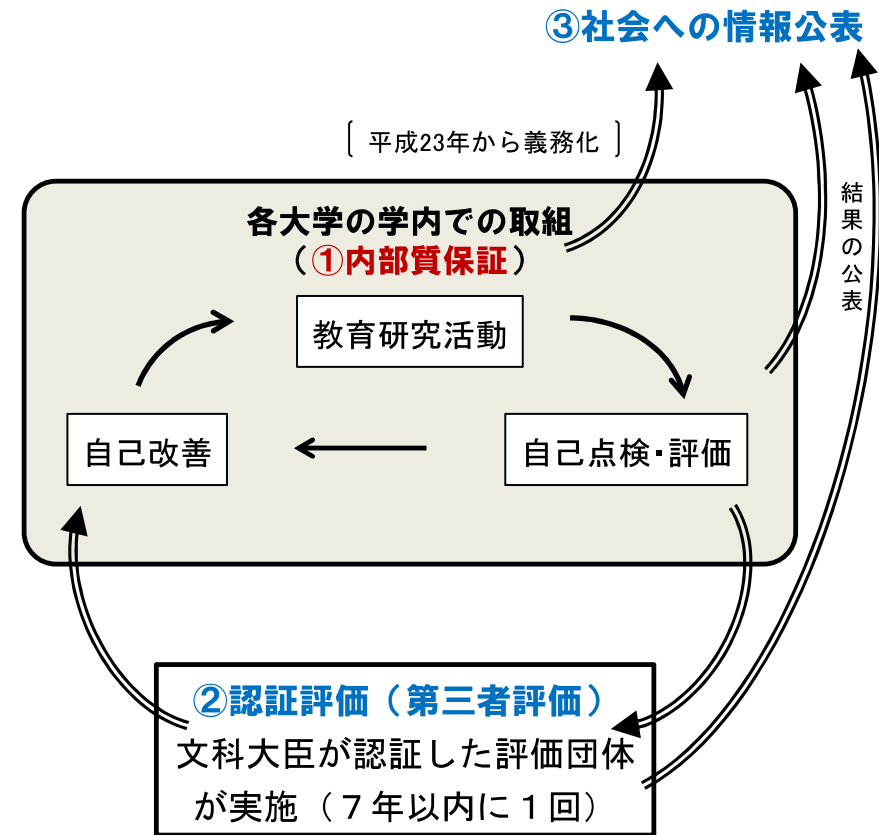
我が国の大学の質保証のイメージ図

我が国の質保証に係る制度は、大学の設置認可による大学設置時の質保証、設置後の教育研究活動に対する様々な大学評価による質保証の組合せにより成り立っている。

【設置認可審査等による入口における質保証】 （大学の設置申請から完成年度までの質保証）



【認証評価制度や情報公表等による恒常的な質保証】



大学設置基準

教育課程、教員数・教員資格、校地・校舎面積などの最低基準を定める（教育研究水準を確保）

認証評価制度の概要

【学校教育法第109条】

- ① 大学は、教育研究等の状況について自己点検・評価を行い公表する義務
- ② 大学は、大臣認証を受けた第三者機関（認証評価機関）による評価（認証評価）を受ける義務

※大学の自主性・自律性を尊重する観点から国の関与は謙抑的なものとする制度設計（評価機関の認証・取消、大学評価基準の大枠設定が基本）

平成16年度からスタート
現在、機関別認証評価は、第3サイクル目

評価の種類

- 機関別評価：大学の教育研究・組織運営等の総合的な状況に関する評価(7年以内ごと)
- 分野別評価：専門職大学院等の教育課程・教員組織等に関する評価(5年以内ごと)

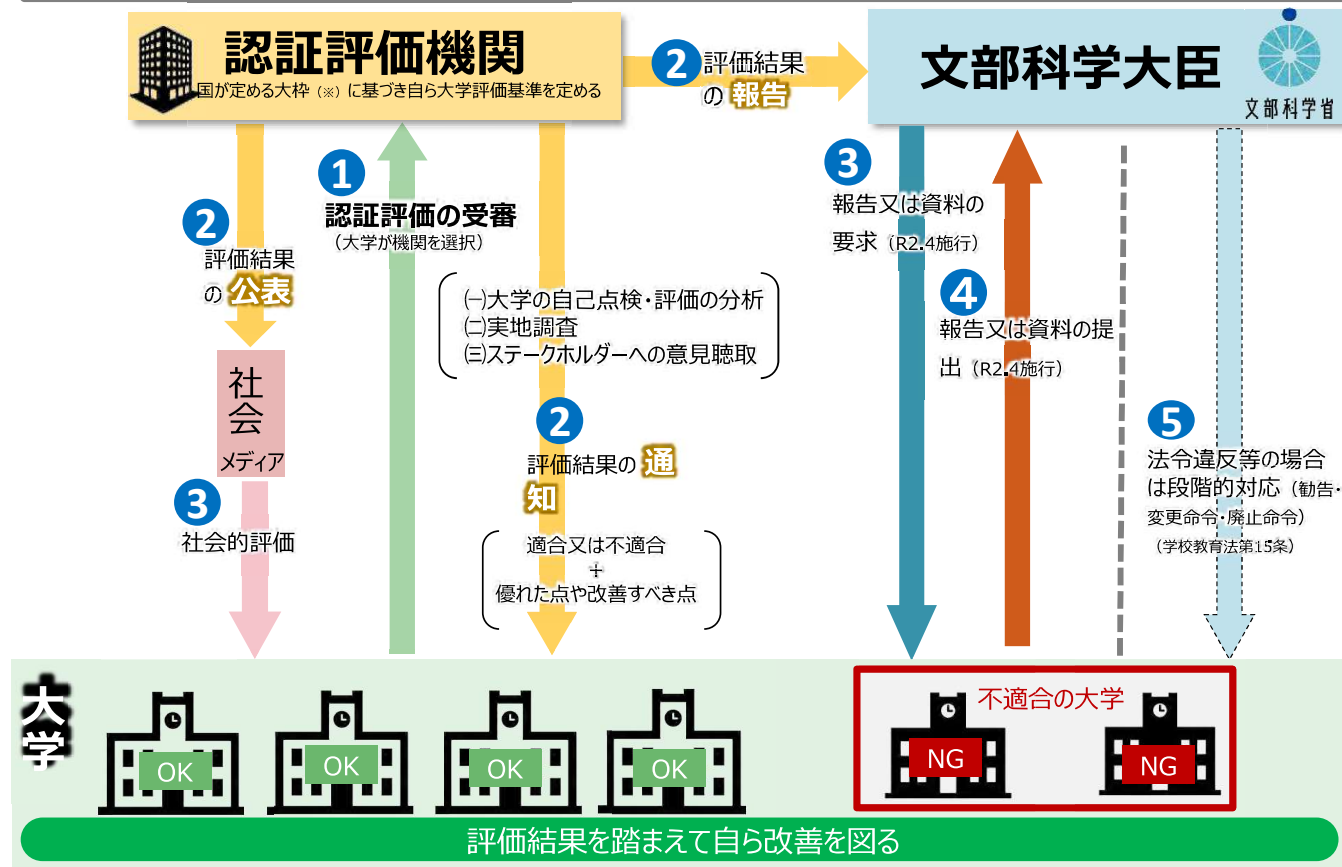
近年の主な改善事項

～H30.4施行～

- 大学評価基準の大枠を改善（三つの方針、内部質保証を評価対象として追加）
- 認証評価機関に設置履行状況等調査（AC）との連携及びステークホルダーへの意見聴取を義務づけ
- 認証評価機関に自己点検・評価・結果公表の義務づけ

～R2.4施行～

- 認証評価機関に「適合しているか否か」の認定を義務化
- 大臣は「不適合」大学に対して報告等を要求
- 認証評価機関は、「不適合」と認定した大学を追評価する努力義務



(※) 大学評価基準の大枠（細目省令）

- 法令適合性
- 特色ある教育研究の進展に資する項目
- ①教育研究上の基本組織、②教員組織、③教育課程、④施設及び設備、⑤事務組織、⑥三つの方針（卒業認定・学位授与方針、教育課程編成・実施方針、入学者受入れ方針）、⑦教育研究活動等の状況に係る情報の公表、⑧内部質保証（重点的に評価）、⑨財務、⑩その他

大学ポートレートについて

平成27年3月より、(独)大学改革支援・学位授与機構に置かれる「大学ポートレートセンター」が日本私立学校振興・共済事業団と連携・協力して、大学ポートレートによる国公私立大学の大学情報の発信を開始。(https://portraits.niad.ac.jp/)

概要・趣旨

データベースを用いた大学の教育情報の活用・公表のための共通的な仕組みを構築。

- 大学の多様な**教育活動の状況**を、国内外の様々な者にわかりやすく**発信**。
→ 大学のアカウンタビリティの強化、進学希望者の適切な進路選択支援、我が国の高等教育機関の国際的信頼性の向上
- 大学が**教育情報**を自らの活動状況を把握・分析することに**活用**。
→ エビデンスに基づく学内のPDCAサイクルの強化による大学教育の質的転換の加速。外部評価による質保証システムの強化。
- 基礎的な情報について共通的な公表の仕組みを構築し、**各種調査等**への対応に係る大学の**負担軽減**。
→ 大学運営の効率性の向上



大学ポートレートで発信している主な大学情報

【大学単位で公表する情報】

- ・大学の基本情報
- ・大学の教育研究上の目的等
- ・大学の特色等
- ・教育研究上の基本組織
- ・キャンパス
- ・評価結果
- ・学生支援（修学支援、就職・進路選択支援等）
- ・課外活動

【学部・研究科等の単位で公表する情報】

- ・教育研究上の目的と3つの方針
- ・学部・研究科等の特色
- ・教育課程（取得可能な学位、学問分野、学修の成果に係る評価等）
- ・資格
- ・入試（入学者数、入試方法等）
- ・教員（教員組織、教員数、教員の有する学位・業績）
- ・学生（収容定員、学生数）
- ・キャンパス
- ・費用及び経済的支援（授業料等、奨学金、授業料減免）
- ・進路（卒業・修了者数、進学者数・就職者数）

(2) - 4 - 15

取組状況 ― 公表画面①

トップページ・国公立共通検索画面

大学別公表画面（国公立版、私学版）

※私学版ウェブサイトは日本私立学校振興・共済事業団が運営

<https://portraits.niad.ac.jp/>

(2) - 4 - 19

取組状況 ― 公表画面②

【国際発信版】 トップページ・検索画面（英語版、中国語版）

JPCUP Japanese College and University Portraits

English 中文 Favorite List

ENHANCED BY Google

HOME Advanced Search List of Institutions What is JPCUP? Planning to study in Japan?

Find Your University

MAJOR

-- Select --

DEGREES

☐ Associate's ☐ Bachelor's ☐ Master's

☐ Doctoral ☐ Professional Degree ☐ Juris Doctor

LOCATION ?

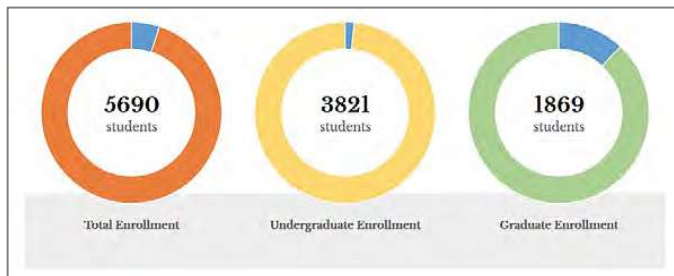
INSTITUTE TYPE

-- Select --

DEGREE PROGRAMS OFFERED IN ENGLISH/SUPPLEMENTARY JAPANESE LANGUAGE CLASS

☐ Degree Programs Offered in English

☐ Japanese Language Course at an Affiliated School (Separate Admission Process for The University)



JPCUP 日本各大学信息综合网站

English 中文 收藏夹

主页 详细检索 大学和短期大学一览表 关于我们 关于日本留学

适合您的大学

学科领域

-- Select --

学校类别 ?

-- 选择 --

学位种类

☐ 短期大学士 ☐ 学士 ☐ 硕士

☐ 博士 ☐ 专业学位硕士 ☐ 专业学位法务博士

所在地 ?

可用英语取得学位的项目 / 日语学习项目

☐ 可用英语取得学位的项目

☐ 入学前的日语学习项目

☐ 日语学习项目

留学项目

富山工业大学

大学 短期大学

男女同校

成立年份 1949

校址

大学官网

大学特色

Muroran Institute of Technology is one of the five National Institutes of Technology in Japan, which is composed of a graduate school (two-year course for Master's degree, having three Divisions and three-year course for Doctor's degree, having one Division) and an undergraduate faculty (four-year course for Bachelor's degree, having two Departments). The goal of our teaching is to develop high level professionals and technological abilities with solid view of the

<https://jpcup.niad.ac.jp/>

(2) - 4 - 20

名寄市立大学 概要

大学概要：市立名寄短期大学を母体に、2006 年 4 月に開学(保健福祉学部栄養学科、看護学科、社会福祉学科設置)。2016 年 4 月、保健福祉学部社会保育学科を設置。

学部学科：1 学部 4 学科

保健福祉学部 栄養学科 看護学科 社会福祉学科 社会保育学科

在学生数

5 月 1 日現在

学 科	入学 定員	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		合 計	
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
栄養学科	40	5	38	6	36	7	32	5	36	23	142
		43		42		39		41		165	
看護学科	50	4	54	5	51	0	50	8	48	17	203
		58		56		50		56		220	
社会福祉学科	50	4	40	19	34	8	41	16	38	47	153
		44		53		49		54		200	
社会保育学科	50	7	43	10	36	5	38	5	51	27	168
		50		46		43		56		195	
合 計	190	20	175	40	157	20	161	34	173	114	666
		195		197		181		207		780	

教員数

5 月 1 日現在

学 科	教 授	准教授	講 師	助 教	助 手	現員数計	編制方針
学 長						1	1
教養教育部	4	3				7	8
栄養学科	7	3	2	4	2	18	20
看護学科	6	1	5	6	2	20	29
社会福祉学科	6	5	4	1		16	18
社会保育学科	3	6	5			14	16
合 計	26	18	16	11	4	76	92

職員数

5 月 1 日現在

職 員	会計年度職員	合 計
23	21	44

施 設 等：名寄市立大学 名寄市西 4 条北 8 丁目 1
 学生寮「アルカディア」 名寄市大通北 5 丁目 11-3
 札幌サテライトオフィス 札幌市中央区北 4 条西 5 丁目アスティ 45 12 階

校舎・校地面積：校舎 27,271 m² 校地 73,620 m²

予算・決算：2024 年度予算 1,858,330 千円 2023 年度決算 1,732,973 千円

授業料等：入学料 282,000 円（188,000 円※） 授業料 535,800 円
 ※地域内（上川、留萌、宗谷管内）入学生の入学料

受験倍率の推移（2020 年～2024 年）

区 分	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
栄養学科	2.5	1.9	1.7	1.7	1.3
看護学科	3.3	2.4	2.3	2.8	1.8
社会福祉学科	2.0	1.6	1.4	1.1	1.4
社会保育学科	2.2	1.6	1.2	1.1	1.0

※倍率は、全選抜区分の合計受験者数／同合格者数

入学生の出身高校の道内比率

区 分	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年	2024 年
栄養学科	76.7	70.0	62.5	65.1	65.1
看護学科	98.0	92.0	90.4	94.2	96.6
社会福祉学科	60.0	71.2	50.0	58.5	81.8
社会保育学科	49.0	66.7	64.4	63.0	62.0
全 体	70.4	75.0	67.4	70.6	77.4

※2020 年～2024 年の道外入学生の出身高校は、東北を中心に 1 都 2 府 33 県

進路動向

区 分		2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
栄養学科	就職	94.9	87.8	100.0	100.0	95.2
	進学	0.0	7.3	0.0	0.0	2.4
看護学科	就職	96.2	90.2	95.6	95.7	91.3
	進学	3.8	9.8	4.4	2.1	8.7
社会福祉学科	就職	88.0	95.8	90.6	89.6	98.0
	進学	2.0	0.0	1.9	0.0	2.0
社会保育学科	就職	92.2	100.0	97.9	96.1	96.0
	進学	2.0	0.0	0.0	0.0	2.0

※就職：就職決定者／卒業生、進学：進学決定者／卒業生

就職率の推移（2019 年～2023 年）

区 分	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
栄養学科	100.0	94.7	100.0	100.0	100.0
看護学科	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
社会福祉学科	100.0	97.9	98.0	95.6	100.0
社会保育学科	100.0	100.0	97.9	98.0	98.0

※就職決定者／就職希望者

就職決定者の道内就職率

区 分	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
栄養学科	64.9	75.0	65.0	61.5	57.5
看護学科	82.0	80.4	83.7	86.7	92.9
社会福祉学科	68.2	76.1	50.0	69.8	58.0
社会保育学科	72.3	72.0	78.3	61.2	56.3
全 体	72.5	75.8	68.9	69.9	65.6

参考：2021 年の全公立大学平均 45%（公立大学協会）

国家試験合格率

区 分	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	2023 年
管理栄養士	94.9 (92.4)	85.4 (91.3)	97.4 (92.9)	86.8 (87.2)	73.8 (80.4)
看護師	100.0 (94.7)	100.0 (95.4)	100.0 (96.5)	100.0 (95.5)	100.0 (93.2)
保健師	100.0 (96.3)	100.0 (97.4)	100.0 (93.0)	100.0 (96.8)	100.0 (97.7)
社会福祉士	73.3 (56.0)	60.5 (50.7)	66.7 (52.4)	56.8 (65.0)	92.0 (76.8)
精神保健福祉士	84.2 (74.0)	100.0 (71.4)	90.0 (73.3)	85.7 (78.8)	100.0 (82.5)

※合格者数／受験者数（新卒）。（ ）内数字は全国平均（新卒）

沿 革：

- 1960 名寄女子短期大学 開学(家政科設置)
- 1981 家政科に栄養・家政専攻課程設置
- 1984 家政科に児童専攻課程設置
- 1990 市立名寄短期大学に名称変更、男女共学化、生活科学科に名称変更
- 1994 看護学科設置
- 2006 名寄市立大学 開学(保健福祉学部栄養学科、看護学科、社会福祉学科設置)
市立名寄短期大学 生活科学科(栄養専攻・生活科学専攻)、看護学科の学生募集
停止 生活科学科児童専攻を児童学科に名称変更
- 2008 市立名寄短期大学を名寄市立大学短期大学部に名称変更
- 2016 名寄市立大学短期大学部児童学科の学生募集停止
名寄市立大学 保健福祉学部社会保育学科を設置

名寄市立大学在り方検討委員会委員

任期：令和6年12月1日～令和8年3月31日

	区分	所属	役職・氏名	備考
1	学識経験者	北海道大学 (道北の地域振興を考える研究会)	准教授 清水池義治	第3条2項1号委員
2	医療・栄養	名寄市立総合病院	事業管理者 和泉裕一	第3条2項2号委員
3	社会福祉	名寄市社会福祉協議会	事務局長 天野信二	第3条2項2号委員
4	保育・幼児	名寄幼児教育・保育振興会	名寄幼稚園長 尾崎良雄	第3条2項2号委員
5	産業	名寄商工会議所	専務理事 臼田進	第3条2項3号委員
6	金融	北星信用金庫	執行役員地域支援部長 木全哲也	第3条2項3号委員
7	市民	町内会連合会	会長 猿谷繁明	第3条2項3号委員
8	大学	名寄市立大学	学長 家村昭矩	第3条2項4号委員
9	教育	士別翔雲高等学校（連携協定締結）	校長 佐藤敬二	第3条2項4号委員
10	北海道	上川総合振興局	局長 竹澤孝夫	第3条2項4号委員
11				
12				
13				
14				
15				